【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第３区分
【発行日】平成22年5月13日(2010.5.13)

【公開番号】特開2009-104672(P2009-104672A)
【公開日】平成21年5月14日(2009.5.14)
【年通号数】公開・登録公報2009-019
【出願番号】特願2009-32871(P2009-32871)
【国際特許分類】
Ｇ０６Ｔ　11/80　(2006.01)
Ｇ０６Ｔ　1/00　(2006.01)
Ｈ０４Ｎ　1/387　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０６Ｔ　11/80　Ａ
Ｇ０６Ｔ　1/00　３４０Ａ
Ｈ０４Ｎ　1/387

【手続補正書】
【提出日】平成22年3月26日(2010.3.26)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
画像における顔を検出する検出部と、
前記顔の少なくとも一部を含む所定の領域を対象として変形処理を実行する処理部と、を備え、
前記所定の領域が前記画像からはみ出さない場合、前記処理部は前記変形処理を実行し、
前記所定の領域が前記画像からはみ出す場合、前記処理部は前記変形処理を実行しない、装置。
【請求項２】
画像における顔を検出する検出部と、
前記顔の少なくとも一部を含む所定の領域を対象として変形処理を実行する処理部と、を備え、
前記所定の領域を前記画像上に配置できる場合、前記処理部は前記変形処理を実行し、
前記所定の領域を前記画像上に配置できない場合、前記処理部は前記変形処理を実行しない、装置。
【請求項３】
請求項１又は請求項２のいずれか１項に記載の装置であって、さらに、
前記所定の領域内に複数の分割点を配置し、前記分割点同士を結ぶ直線を用いて前記所定の領域を複数の小領域に分割する変形領域分割部と、
複数の所定の変形の種類の内の１つを選択して前記所定の領域内の画像の変形に適用する変形の種類として設定する変形態様設定部と、を備え、
前記変形領域分割部は、前記設定された変形の種類に対応付けられた所定の配置パターンに従い前記複数の分割点を配置し、
前記処理部は、少なくとも１つの前記分割点の位置を移動して前記小領域を変形することにより前記所定の領域を対象としての変形処理を行う、装置。

【請求項４】
画像における顔を検出する検出工程と、
前記顔の少なくとも一部を含む所定の領域を対象として変形処理を実行する処理工程と、を有し、
前記所定の領域が前記画像からはみ出さない場合、前記処理工程では前記変形処理を実行し、
前記所定の領域が前記画像からはみ出す場合、前記処理工程では前記変形処理を実行しない、方法。
【請求項５】
画像における顔を検出する検出工程と、
前記顔の少なくとも一部を含む所定の領域を対象として変形処理を実行する処理工程と、を有し、
前記所定の領域が前記画像上に配置できる場合、前記処理工程では前記変形処理を実行し、
前記所定の領域が前記画像上に配置できない場合、前記処理工程では前記変形処理を実行しない、方法。
【請求項６】
請求項４又は請求項５のいずれか1項に記載の方法であって、さらに、
前記所定の領域内に複数の分割点を配置し、前記分割点同士を結ぶ直線を用いて前記所定の領域を複数の小領域に分割する変形領域分割工程と、
複数の所定の変形の種類の内の１つを選択して前記所定の領域内の画像の変形に適用する変形の種類として設定する変形態様設定工程と、を有し、
前記変形領域分割工程においては、前記設定された変形の種類に対応付けられた所定の配置パターンに従い前記複数の分割点を配置し、
前記処理工程においては、少なくとも１つの前記分割点の位置を移動して前記小領域を変形することにより前記所定の領域を対象としての変形処理を行う、方法。
【請求項７】
画像における顔を検出する検出工程と、
前記顔の少なくとも一部を含む所定の領域を対象として変形処理を実行する処理工程と、をコンピューターに実行させ、
前記所定の領域が前記画像からはみ出さない場合、前記処理工程では前記変形処理を実行させ、
前記所定の領域が前記画像からはみ出す場合、前記処理工程では前記変形処理を実行させない、コンピュータープログラム。
【請求項８】
画像における顔を検出する検出工程と、
前記顔の少なくとも一部を含む所定の領域を対象として変形処理を実行する処理工程と、をコンピューターに実行させ、
前記所定の領域が前記画像上に配置できる場合、前記処理工程では前記変形処理を実行させ、
前記所定の領域が前記画像上に配置できない場合、前記処理工程では前記変形処理を実行させない、コンピュータープログラム。
【請求項９】
請求項７又は請求項８のいずれか1項に記載のコンピュータープログラムであって、さらに、
前記所定の領域内に複数の分割点を配置し、前記分割点同士を結ぶ直線を用いて前記所定の領域を複数の小領域に分割する変形領域分割工程と、
複数の所定の変形の種類の内の１つを選択して前記所定の領域内の画像の変形に適用する変形の種類として設定する変形態様設定工程と、をコンピューターに実行させ、
前記変形領域分割工程においては、前記設定された変形の種類に対応付けられた所定の

配置パターンに従い前記複数の分割点を配置させ、

前記処理工程においては、少なくとも１つの前記分割点の位置を移動して前記小領域を変形することにより前記所定の領域を対象としての変形処理を実行させる、コンピュータープログラム。